

ナンバリング	B②11	科目名	保育方法論Ⅱ
担当形態	単独	担当教員	由田 新
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 「保育所保育指針解説書」フレーベル館 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館 その他資料を適宜配布する。		
開講時期	後期	単位数・ 授業形態	1 単位・講義
到達目標	・国内外の様々な保育方法のいくつかを挙げ、保育観と共に説明することができる。 ・自身の実践を多角的に検討し、その意義または課題について説明することができる。 ・「環境を通して行う保育」「遊びを通しての総合的な指導」について、具体的に説明し、その意義を述べるができる。		
授業の概要	国内や諸外国の様々な保育方法を学び、それぞれの意義を考察すると共に、背景となる保育観との関係を学ぶ。また、保育方法の見直しに繋がる、個人や同僚との実践検討・評価の実際を知る。最後に、保育方法として「環境を通して行う保育」「遊びを通しての総合的な指導」について実践的理解を深める。		
授業計画	第 1 回 様々な保育方法(1)現在の日本における保育方法 第 2 回 様々な保育方法(2)日本の保育方法の変遷 第 3 回 様々な保育方法(3)諸外国の主な保育方法 第 4 回 子どもの遊びと保育技術 第 5 回 情報機器を使用した保育の展開 第 6 回 保幼小連携と保育 第 7 回 保育のねらいと内容と評価～保育実践の検討 第 8 回 「環境を通して行う保育」「遊びを通しての総合的な指導」を再考する		
準備学習と必要時間	・授業内で提示された課題について調査・検討してくること。 ・授業後に授業内で学んだことを整理し、まとめること。(各々60 分以上)		
評価方法	・授業内コメントシート — 20% ・授業内課題 — 30% ・期末レポート — 50%		
参考文献	「子どもも保育者も笑顔になる！遊び保育のための実践ワーク」萌文書林 「保育指導法 幼児のための保育・教育の方法」同文書院 その他授業内で紹介する。		
特記事項			

課題へのフィードバック方法	提出物には次回の授業の冒頭で教員がコメントします。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状	必修	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
	その他		保育士資格	必修	保育の内容・方法に関する科目
実務経験のある教員等による授業内容					